



ITECH WORLDWIDE DISTRIBUTION MAP

Please select your country or region from below



工場外観



工場正門



工場ロビー



生産ライン

【ご注意】記載の仕様または機能は技術改善などにより予告なく変更する場合があります。本カタログの商品写真は印刷の都合上、実際の色とは若干異なる場合があります。製品の価格には消費税等が含まれておりません。



ITECH ELECTRONIC CO.,LTD.

YOUR POWER TESTING SOLUTION

www.itechate.com

日本技術サポートセンター

〒651-0084
兵庫県神戸市中央区磯辺通3-1-19 日本測器ビル5F
TEL: 078-200-4292 FAX: 078-222-4882
E-mail: info-jp@itechate.com.tw



台湾本社

No.918,Zhongzheng Rd.,Zhonghe Dist.,New Taipei City 235,Taiwan

TEL: +886-3-668-4333

FAX: +886-3-667-6466

中国第1工場

No.108, XiShanqiao Nanlu,Nanjing city,210039,China

TEL: +86-25-52415098

中国第2工場

No.150, Yaonanlu ,Meishan Cun,Nanjing city,210039,China

TEL: +86-25-52415099

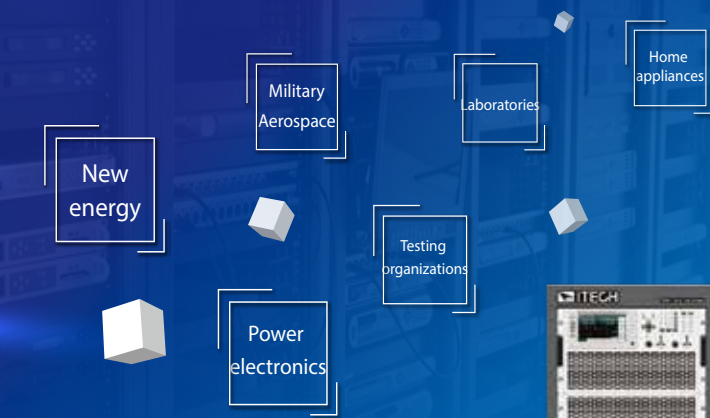
販売代理店



Product

IT7600シリーズ
プログラマブル交流電源

ハイパフォーマンス
AC、DC、AC+DC出力
単相/三相
任意波形出力
大容量
300-1200 V
54 kVA



IT7600 プログラマブル交流電源

High performance programmable AC power supply

Your Power Testing Solution

IT7600

多機能プログラマブル 交流電源



IT7600 シリーズの高性能プログラマブル交流電源は、高速リニアアンプ技術により最大 54kVA と 5kHz を出力できます。一部の単 / 三相製品はオプションの昇圧モジュールで 600Vac まで簡単に昇圧が可能です。IT7600 内蔵の任意波形発生器は、高調波や任意波形出力の様々なシミュレートすることができ、AC 測定と分析機能を持って、新エネルギー、家電、パワーエレクトロニクス、航空電子、軍事、IEC 規格試験、石炭、鉄鋼、化学装置のテスト開発および多くの分野のアプリケーションで使用することができます。新エネルギー、家電、パワーエレクトロニクス、航空電子、軍事、IEC 規格試験、石炭、鉄鋼、化学装置試験などの開発および応用に広く使用されています。

特長

- 7 インチ・オシロスコープ機能
- 出力電圧 / 電流のリアルタイム波形表示
- 単相 / 三相パワーメータ内蔵
- 出力周波数：10 ~ 5000Hz
- 出力電力：単相 ~ 18kVA, 三相 ~ 54kVA
- 最大出力電圧：300V、600V ^{*1}
- AC、DC、AC+DC の任意波形出力可
AC+DC モードで DC バイアスのシミュレーション実現
- CSV ファイルで波形データをインポート
- 豊富な波形データを内蔵
- マスタースレーブ並列機能
- 単相 / 三相バランス / 三相アンバランス出力 ^{*2}
- 高調波分析と模擬機能：最大 50 次 ^{*3}
- シーケンス機能・各種電源変動シミュレーション
- 出力 ON/OFF 位相可変
- リモートセンシング機能
- 交流電源と測定物の間の電気絶縁設定可能
- スイープ機能でスイッチング電源の効率測定
最大電力点及び周波数を捕捉
- 保護機能：OTP/OCP (ピーク値と有効値)/OVP/OPP
- 外部 USB メモリでファイルのインポート及びエクスポート、データの保存可能
- 通信インターフェース：USB/RS232/LAN/CAN 標準装備
- オプション：GPIB
- PC 専用ソフトウェア無償 (ダウンロード)
- SCPI コマンド制御機能

^{*1} オプションの IT-E760A シリーズ (昇圧ユニット) を利用すれば 600V まで出力可能
^{*2} IT7625J/IT7627J/IT7628J は単相 / 三相切替可
^{*3} 10Hz ~ 500Hz。

アプリケーション

新エネルギー
 車載充電器、交流充電スタンド

航空宇宙
 電子計測器、GPS、空港地上設備、レーダー通信機器、IF 電源等

パワーエレクトロニクス
 トランス、AC ファン、UPS、AC モーター等

大学、研究所、試験所
 AC-DC 電源アダプタ、EMC 試験等

オフィス機器
 ファクス、シュレッダー、プリンター等

家電製品
 エアコン、電子レンジ、冷蔵庫等



製品ラインナップ

型名	標準価格 (税別)	電圧 (Vrms)	電流 (Arms)	電力 (VA)	Phase	AC入力	通信インターフェース	寸法
IT7622J	お問合せ	150/300/Auto	6/3	0.75k	1φ	単相100V/200V	LAN/USB/RS232/CAN USBポート 標準装備	3U
IT7624J	お問合せ		12/6	1.5k	1φ			3U
IT7626J	お問合せ		24/12	3k	1φ	単相200V		6U (キヤスター付)
IT7625J	お問合せ		36/18	4.5k	1φ or 3φ	三相200V		15U ラック標準装備
IT7627J	お問合せ	72/36	9k	1φ or 3φ	27U ラック標準装備			
IT7628J	お問合せ	144/72	18k	1φ or 3φ	37U ラック標準装備			
IT7630J	お問合せ	72/36	27k	3φ	27U ラック×3台 標準装備			
IT7632J	お問合せ	96/48	36k	3φ	27U ラック×3台 標準装備			
IT7634J	お問合せ	120/60	45k	3φ	37U ラック×3台 標準装備			
IT7636J	お問合せ	144/72	54k	3φ	37U ラック×3台 標準装備			

オプション：出力電圧600V対応可

7インチオシロスコープ機能

出力電圧と電流波形をリアルタイムに表示

IT7600は、7インチディスプレイを搭載し、オシロスコープ機能を提供します。高速サンプリング測定回路を内蔵し、電圧・電流の波形もリアルタイムに表示できます。オシロスコープを使わずに瞬時に解析することが可能です。

電圧・電流波形リアルタイム表示

複数台並列運転情報表示

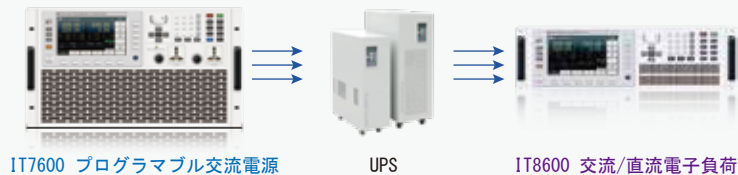


アプリケーション：誘導性、容量性、抵抗性負荷のテスト

- ・ 誘導性、容量性、抵抗性の製品を試験する場合、電圧や電流の特性により、ある程度の進みと遅れがあります
- ・ IT7600では、リアルタイムにデータを表示するだけでなく、画面上で任意の波形を選択し、目視で観察することも可能です。また、ショートカットキーで画像を外部USBメモリに保存し、データや波形の二次解析が簡単にできるなど、より使いやすく、より効果的な使い方ができます。

アプリケーション：UPSテスト

- ・ 使用機器：IT7600プログラマブル交流電源、IT8600交流/直流両用電子負荷
- ・ 測定内容：交流入力電圧を調整し、標準仕様の範囲内で変化させ、UPSが入力電圧の変化に関連する仕様に適合しているかどうかを確認します。



任意波形出力機能

交流/直流オフセット電圧のシミュレーション

IT7600は、交流および直流オフセット電圧のシミュレーション機能を備え、任意波形の出力をシミュレート可能



アプリケーション：IEC 61000-4-11テスト

- ・ IT7600シリーズはIEC 61000-4-11規格の電圧ディップ、電圧遮断(0V)、電圧変動の試験をエミュレートできます。



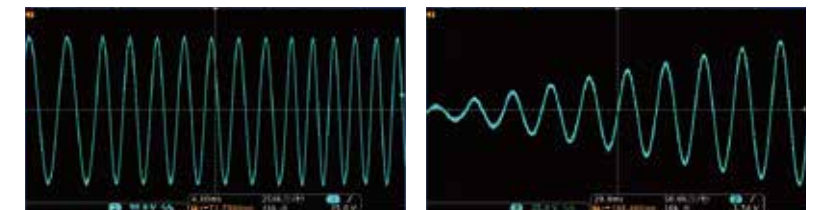
出力周波数：10Hz～5000Hz

電圧/周波数出力の変化率を調整可能

IT7600は、出力周波数を10-5000Hzで調整できます。一般民生用の低周波ニーズに対応するだけでなく、航空宇宙や軍事などの高周波用途にも使用できます。



IT7600は、電圧または周波数の出力変動率を設定することで、電圧または周波数が規則的かつ緩やかに設定値に到達し、製品の動作範囲を確認するとともに、被測定物のスイッチを入れた際の実入電流を低減できます。



出力周波数増加

出力電圧増加

アプリケーション：突入電流テスト

突入電流を測定することで、ACスイッチ、整流ブリッジ、ヒューズ、EMIフィルタ部品が許容電流値を超えるかどうかを確認できます。ループの切り替えを繰り返すことで、AC入力電圧が電源にダメージを与えたり、ヒューズが飛んだりしないようにする必要があります。

従来の試験方法：

- 必要な設備：オシロスコープと抵抗（十分なパワーと耐電圧が必要）
- デメリット：コストが高い、配線が複雑、二次解析が必要



ITECHテスト方法：

IT7600シリーズの交流電源は1台でOK

メリット：

- ・ IT7600はIpeak値を直接測定でき、Ipeak値の最大値は突入電流となります。
- ・ IT7600は、電圧または周波数の出力変動率を設定することで、電圧または周波数が規則的かつ緩やかに設定値に到達し、製品の動作範囲を確認するとともに、被測定物のスイッチを入れた際の実入電流を低減できます。



出力モード：AC、DC、AC+DC

AC+DCモードでは、DC電圧オフセットのシミュレーションが可能

IT7600は、AC、DC、AC+DC出力モードがあります。純粋なACとDC出力だけでなく、AC+DC出力モードも提供します。



AC



DC



AC+DC

CSVファイルのインポート機能

外部USBメモリでCSVファイルをインポート

IT7600のシーケンス(List)機能はフロントパネルでファイルを編集できます。または外部USBメモリからCSVファイルをインポートできます。



各種波形データ内蔵

メニューから選択した波形は呼び出され、液晶画面に表示されます。

IT7600シリーズには、三角波、サイン波、矩形波、ランプ波等のさまざまな波形が内蔵されており、メニューから呼び出して液晶画面に表示できます。



シーケンス (List) 機能

各種電源変動シミュレーション

IT7600は、STEPモードとLISTモードにより、出力パラメータを段階的または連続的に変化させることができます。また、機器内の内部または外部トリガの制御により、出力電圧振幅、周波数、位相、波形などを出力でき、瞬停、サージ、サグなどの様々な電源特性をシミュレートすることが可能です。



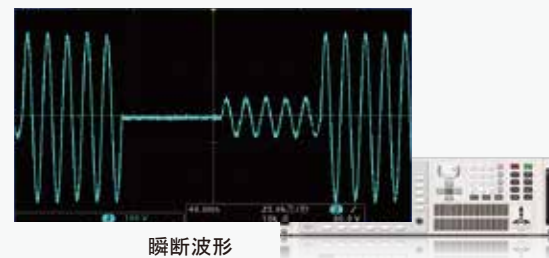
アプリケーション：電源変動シミュレーション

IT7600は、フロントパネルまたは無償のPC専用ソフトウェアにより、様々な電源障害条件の編集やシミュレーションを行うことができます。



アプリケーション：瞬時停電 (0V) シミュレーション機能

IT7600は、瞬低、瞬断等のシミュレーションも可能です。



高調波分析機能

電圧/電流高調波測定機能

IT7600は、電圧高調波測定、電流高調波測定などの高調波解析機能を備えています。周波数範囲10-500Hzでは50次の電圧と電流の高調波が測定でき、500Hz以上では20次の電圧と電流の高調波が測定できます。高調波モードでは、電圧・電流の高調波歪率(U/I_{THD})および位相のテストが可能です。複数の高調波測定も可能で、測定結果はリストグラフや棒グラフで表示されるので、試験結果の分析が一目瞭然です。



アプリケーション：車載充電器用電源ユニットのパラメータテスト



Your Power Testing Solution

IT7600 高性能プログラマブル交流電源

パワーメータ内蔵

単相/三相パワーメータ内蔵

IT7600は、16ビットの測定回路を備え、単相または三相のパワーメータを内蔵し、実効電圧、実効電流、出力周波数、有効電力、力率など、さまざまなパラメータを測定することができます。これにより、パワーメータの追加が不要となり、テストコストの削減と複雑な接続時間の短縮を実現しました。



単相/三相出力機能

三相アンバランス出力可

IT7600は、単相/三相出力をサポートしており、三相交流電源アプリケーションのテストが可能です。ニーズに応じてY型、Δ型の接続が可能です。自由で柔軟な組み合わせが可能のため、幅広い試験要求に応えることができます。

- IT7625J/IT7627J/IT7628Jはフロントパネルまたはソフトウェアにより単相/三相出力のワンタッチ切り替えに対応します。
- IT7622J/IT7624J/IT7626Jは複数台の並列運転により三相出力可能です。
- IT7628L/IT7630J/IT7632J/IT7634J/IT7636Jは三相出力のみです。

IT7600は、三相バランス出力を実現するのではなく、三相アンバランス出力も可能です。



高性能

アプリケーション：航空機電源環境シミュレーション試験、電源特性パラメータ試験

誘導性、容量性、抵抗性の製品をテストする場合、航空機からの電源供給システムは、安全な飛行を保障する重要なものです。電源の定常特性は、通常時、異常時、緊急時の定常状態において、必要な電力を供給できるかどうかを判断する必要があります。

ISO1540 : 2006

IT7600は、三相電圧アンバランス出力、高調波合成出力、電圧急変波形出力、周波数急変波形出力のシミュレーションが可能で、ISO1540 : 2006の試験要件に適合します。

GJB 5189-2003

IT7600は、GJB 5189-2003航空機電源特性パラメータ試験の要求を満たし、様々な条件で電源の実パラメータをリアルタイムに測定できます。



高調波シミュレーション機能

最大50次シミュレーション

IT7600は、50次迄の高調波シミュレートできる機能を備えます。周波数範囲10~500Hzで50次高調波、500Hz以上で20次高調波をシミュレートすることが可能です。



Your Power Testing Solution

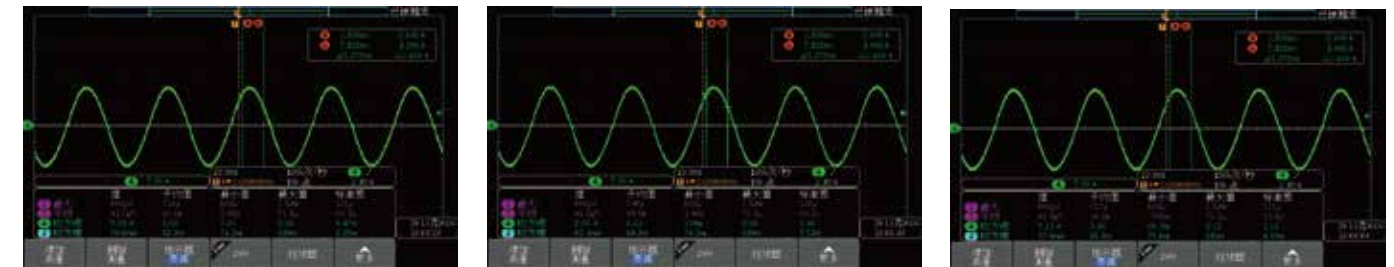
IT7600 高性能プログラマブル交流電源

マスタースレーブ並列運転機能

ワンコントロール

IT7600はマスター・スレーブ並列機能により、より柔軟で弾力的な電源の使用が可能となり、出力電流と電力容量の増加、コスト削減を実現します。並列運転では、マスター（親機）のみを設定すれば、スレーブはマスターから自動的に制御されるため、運用が簡素化されます。IT7600は、同期On/Off入出力信号が装備されており、並列機の同期と複数のモジュールの同期した平均電流出力が確保されます。

* この機能は、IT7622J/IT7624J/IT7626Jのみです

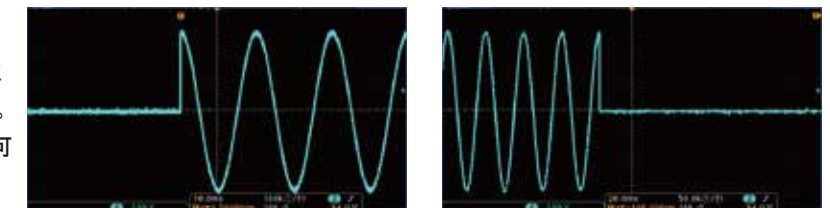


IT7600三台平均電流出力

出力On/Off位相設定機能

設定範囲：0~360°

IT7600は、正弦波出力波形の開始位相と停止位相を設定でき、異なる試験要件に対応できます。開始位相と停止位相は0~360°の範囲で設定可能です。位相の調整により、製品の突入電流を異なる位置で試験でき、各種スイッチング電流の突入試験や各種整流器のデバッグに適します。



90° 開始位相

90° 停止位相

アプリケーション：突入電流テスト

突入電流（inrush current）は瞬時大電流とも呼ばれ、主に誘導性負荷と容量性負荷に見られます。

IT7600の位相設定機能により、製品の突入電流を異なる位置で試験することが可能で、各種スイッチング電流の突入試験や各種整流器のデバッグに適します。

ベクトル機能

各相高調波パラメータと単一高調波を視覚的に表示

IT7600の三相モードでベクトル機能が用意されます。フロントパネルの[Vector]キーを押すだけで、ベクトル測定画面にアクセスできます。画面を通じて、各相の高調波機能パラメータの値のベクトル図が視覚化され、ダイヤルを回して表示する単一高調波を選択します。



現在の測定パラメータ

最大値の座標表示

単一高調波位相ベクトル値

Your Power Testing Solution

IT7600 高性能プログラマブル交流電源

仕様

Model	IT7622J	IT7624J	IT7626J	
AC 入力				
電圧	200 Vac±10% or 100 Vac±10%	200 Vac±10% or 100 Vac±10%	200 Vac±10%	
相数	単相			
周波数	47-63 Hz			
最大電流	20 A / 40 A	30 A / 60 A	60 A	
力率	0.7 (TYP値)			
AC 出力				
定格出力電力	750 VA	1.5 kVA	3 kVA	
電圧	レンジ	High: 2-300 V; LOW: 1-150 V; Auto: 1-150 V / 2-300 V;		
	分解能	10 mV		
	精度*	± 0.2%+ (0.2%+0.2%×Kfreq)×FS ²		
電流	(rms)	0-6 Arms (1-150Vac) 0-3 Arms (2-300Vac)	0-12 Arms (1-150 Vac) 0-6 Arms (2-300 Vac)	0-24 Arms (1-150 Vac) 0-12 Arms (2-300 Vac)
	(peak)	0-18 Apeak (1-150Vac) 0-9 Apeak (2-300Vac)	0-36 Apeak (1-150 Vac) 0-18 Apeak (2-300Vac)	0-72 Apeak (1-150 Vac) 0-36 Apeak (2-300Vac)
出力相数	単相			
全高調波歪み ⁴	≤0.5% at 10-500 Hz (Resistive Load) ≤2% at 501-5000 Hz (Resistive Load)			
クレストファクタ	3			
電源変動	≤0.1% FS (Resistive Load)			
負荷変動	≤0.5% FS (Resistive Load)			
ダイナミック応答時間	≤100 μs (TYP値)			
DC 出力				
定格電力	375 W	750 W	1.5 kW	
定格電圧	± 212 V / ±424 V ⁶	± 212 V / ±424 V ⁶	± 212 V / ±424 V ⁶	
電圧分解能	10mV			
電圧精度	± (0.2%+0.2% FS) ⁷			
定格電流	3A / 1.5A	6A / 3A	12A / 6A	
電流分解能	10 mA			
電流リードバック精度	± (0.3%+0.3% FS) ⁷			
パワーメータ精度	± (0.4%+0.4% FS) ⁷			
電圧リップル	p-p	300 mVp-p		
	rms	150 mVrms		
測定機能				
交流電圧	レンジ	0-300 Vac		
	分解能	10 mV		
	精度	± (0.2%+0.2% FS)		
交流実効値電流	レンジ	0-6 Arms	0-12 Arms	0-24 Arms
	分解能	10 mA		
	精度	± 0.3%+(0.3%+0.2%×Kfreq)×FS ²		
交流ピーク値電流	レンジ	0-18 Apeak	0-36 Apeak	0-72 Apeak
	分解能	10 mA		
	精度	± 0.3%+(0.3%+0.2%×Kfreq)×FS ²		
電力	分解能	10 mW		
	精度	± 0.4%+(0.4%+0.2%×Kfreq)×FS ²		
	レンジ	0-360°		
位相	分解能	1°		
	精度	± 1°(45-65 Hz) ⁵		
	レンジ	10-5000 Hz		
周波数	分解能	0.1 Hz		
	精度	± 0.1%+0.1 Hz (10 Hz-999.9 Hz) / ± 0.1%+1 Hz (1 kHz-5 kHz) ⁴		
	レンジ	10-5000 Hz		
その他				
通信インターフェース	USB / LAN / RS232 / CAN 標準装備			
サイズ	3U	3U	6U (キャスター付)	

09 IT7600 高性能プログラマブル交流電源

Your Power Testing Solution

IT7600 高性能プログラマブル交流電源

仕様

Model	IT7625J	IT7627J	IT7628J	
AC 入力				
電圧	200 Vac±10%(△)			
相数	三相			
周波数	47-63 Hz			
最大電流	30 A	60 A	120 A	
力率	0.7 (TYP値)			
AC 出力				
出力相数	1φ or 3φ			
定格出力電力	4.5 kVA	9 kVA	18 kVA	
各相定格電力	1.5 kVA	3 kVA	6 kVA	
電圧	レンジ	High: 2-300 V; LOW: 1-150 V; Auto: 1-150 V / 2-300 V;		
	分解能	10 mV		
	精度*	± 0.2%+(0.2%+0.2%×Kfreq)×FS ²		
電流 (1φ)	RMS	36 A / 18 A (1φ) / 12 A / 6 A (3φ) ¹⁸	72 A / 36 A (1φ) / 24 A / 12 A (3φ) ¹⁸	144 A / 72 A (1φ) / 48 A / 24 A (3φ) ¹⁸
	Peak (CF=3)	108 A / 54 A (1φ) / 36 A / 18 A (3φ) ¹⁸	216 A / 108 A (1φ) / 72 A / 36 A (3φ) ¹⁸	432 A / 216 A / 144 A / 72 A (3φ) ¹⁸
全高調波歪み ⁴	≤0.5% at 10-500 Hz (Resistive Load) / ≤2% at 501-5000 Hz (Resistive Load)			
クレストファクタ	3			
電源変動	≤0.1% FS (Resistive Load)			
負荷変動	≤0.5% FS (Resistive Load)			
ダイナミック応答時間	≤200 μs (TYP値)			
DC 出力				
定格電力	2.25 kW	4.5 kW	9 kW	
定格電圧	± 212V / ±424 V ⁶			
電圧分解能	10 mV			
電圧精度	± (0.2%+0.2% FS) ⁷			
定格電流	18 A / 9 A	36 A / 18 A	72 A / 36 A	
電流分解能	10 mA			
電流リードバック精度	± (0.3%+0.3% FS) ⁷			
パワーメータ精度	± (0.4%+0.4% FS) ⁷			
電圧リップル	p-p/rms	500 mVp-p / 200 mVrms	500 mVp-p / 200 mVrms	600 mVp-p / 300 mVrms
測定機能				
交流電圧	レンジ	0-300 Vac		
	分解能	10 mV		
	精度	± (0.2%+0.2% FS)		
交流実効値電流	レンジ	0-36 Arms	0-72 Arms	0-144 Arms
	分解能	10 mA		
	精度	± 0.3%+(0.3%+0.2%×Kfreq)×FS ²		
交流ピーク値電流	レンジ	0-108 Apeak	0-216 Apeak	0-432 Apeak
	分解能	10 mA		
	精度	± 0.3%+(0.3%+0.2%×Kfreq)×FS ²		
電力	分解能	10 mW		
	精度	± 0.4%+(0.4%+0.2%×Kfreq)×FS ²		
	レンジ	0-360°		
位相	分解能	1°		
	精度	± 1° (45-65 Hz) ⁵		
	レンジ	10-5000 Hz		
周波数	分解能	0.1 Hz		
	精度	± 0.1%+0.1 Hz (10 Hz-999.9 Hz) / ± 0.1%+1 Hz (1 kHz-5 kHz) ⁴		
	レンジ	10-5000 Hz		
その他				
サイズ	15Uラックマウント標準装備	24Uラックマウント標準装備	37Uラックマウント標準装備	

*1: 電圧精度満足前提: Slow loop speed: 10~100Hz, Fast loop speed: 10~5000Hz

*2: FS、rms、Ipk、Pの値はモデルにより異なる

*3: THD測定の最低電圧はAutoレンジ: 10Vac、Highレンジ: 20Vac

最大歪みはリア負荷に最大電流を流した場合の125Vac (Autoレンジ) と250Vac (300Vレンジ) 出力時にテストした

*4: 周波数表示精度のテストには最低30Vacの電圧が必要がある

*5: テストの前提はFastレンジ

*6: 最低設定電圧は50Vdc以上

*7: Idc、Pの値はモデルにより異なる

*8: 並列運転の最大出力電流は定格電流の90%になる

* CF=3を満足する前提はLOWレンジ: 90~125Vac、Highレンジ: 180~250Vac

仕様

Model	IT7630J	IT7632J	IT7634J	IT7636J	IT7628L
AC 入力					
電圧	200 Vac±10%(△)				380 Vac±10%(Y)
相数	三相				
周波数	47-63 Hz				
最大電流	60 A x 3 ^{*1}	120 A x 3 ^{*1}	120 A x 3 ^{*1}	120 A x 3 ^{*1}	90 A
力率	0.7 (TYP値)				
AC 出力					
出力相数	3φ				
定格出力電力	27 kVA	36 kVA	45 kVA	54 kVA	13.5 kVA
各相定格電力	9 kVA	12 kVA	15 kVA	18 kVA	4.5 kVA
電圧	レンジ	High: 2-300 V; Low: 1-150 V; Auto: 1-150 V / 2-300 V;			
	分解能	10 mV			
	精度	±0.2%+(0.2%+0.2%×Kfreq)×FS ^{*3}			
最大電流 (3φ)	RMS	72 A / 36 A ^{*8}	96 A / 48 A ^{*8}	120 A / 60 A ^{*8}	144 A / 72 A ^{*8}
	Peak(CF=3)	216 A / 108 A ^{*8}	288 A / 144 A ^{*8}	360 A / 180 A ^{*8}	432 A / 216 A ^{*8}
全高調波歪み ^{*4} (Resistive Load)	≤0.5% at 10-500 Hz / ≤2% at 501-5000 Hz				≤0.5% at 15-500 Hz / ≤2% at 501-5000 Hz
クレストファクタ	3				
電源変動	≤0.1% FS (Resistive Load)				
負荷変動	≤0.5% FS (Resistive Load)				
ダイナミック応答時間	≤200 μs (TYP値)				
測定機能					
交流電圧	レンジ	0-300 Vac			
	分解能	10 mV			
	精度	±(0.2%+0.2% FS)			
交流実効値 電流	レンジ	0-72 Arms	0-96 Arms	0-120 Arms	0-144 Arms
	分解能	10 mA			
	精度	±0.3%+(0.3%+0.2%×Kfreq)×FS ^{*3}			
交流ピーク値 電流	レンジ	0-216 Apeak	0-288 Apeak	0-360 Apeak	0-432 Apeak
	分解能	10 mA			
	精度	±0.3%+(0.3%+0.2%×Kfreq)×FS ^{*3}			
電力	分解能	10 mW			
	精度	±0.4%+(0.4%+0.2%×Kfreq)×FS ^{*3}			
位相	レンジ	0-360°			
	分解能	1°			
	精度	±3° (45-65 Hz) ^{*5} ±1° (15-65 Hz) ^{*5}			
周波数	レンジ	10-5000 Hz			
	分解能	0.1 Hz			
	精度	±0.1%+0.1 Hz (10 Hz-999.9 Hz) / ±0.1%+1 Hz (1 kHz-5 kHz) ^{*6}			
その他					
通信インターフェース	USB / LAN / RS232 / CAN 標準装備				
サイズ	24Uラックマウント×3台	24Uラックマウント×3台	37Uラックマウント×3台	37Uラックマウント×3台	37Uラックマウント

*1: 三相入力最大電流値: 120A

*2: 電圧精度満足前提: Slow loop speed: 10-100 Hz, Fast loop speed: 10-5kHz

*3: FSはフルスケール値

IT7630: Vrms 300Vac と Irms=72A; Ipk=216A; P=27kVA;
 IT7632: Vrms 300Vac と Irms=96A; Ipk=288A; P=36kVA;
 IT7634: Vrms 300Vac と Irms=120A; Ipk=360A; P=45kVA;
 IT7636: Vrms 300Vac と Irms=144A; Ipk=432A; P=54kVA;

*4: THD測定の最低電圧はAutoレンジ: 10Vac、Highレンジ: 20Vac

最大歪みはリニア負荷に最大電流を流した場合の125Vac (Autoレンジ) と250Vac (300Vレンジ) 出力時にテストした

*5: テストの前提はFastレンジ

*6: 周波数表示精度のテストには最低30Vacの電圧が必要がある

*8: 並列運転の最大出力電流は定格電流の90%になる

昇圧ユニット IT-E760シリーズ

高性能プログラマブル交流電源 IT7600 シリーズは、オプションの専用昇圧ユニット IT-E760 シリーズにより 600V まで昇圧でき、高電圧試験ニーズに応えることができます。

- 7 インチ・オシロスコープ機能
- 単相 / 三相パワーメータ内蔵
- 出力周波数: 47 ~ 500Hz
- 単相または三相出力、三相アンバランス出力可
- シーケンス機能
- Relay Ctrl 機能: 交流電源と測定物の間の電気絶縁設定可能
- リモートセンシング機能
- スイープ機能でスイッチング電源の効率測定
- 保護機能: OTP/OCV (ピーク値と有効値)/OPP
- 通信インターフェース: USB/RS232/LAN/CAN 標準装備
- 外部 USB メモリでファイルのインポート及びエクスポート、データの保存可能

型式	ユニットサイズ	適用機種	昇圧後の型式	昇圧後の出力仕様	昇圧後のサイズ
IT-E761A	3U	IT7622J	IT7622J+IT-E761A	600V/1.5A/675VA、1φ	6U (キャスター付)
IT-E762A	3U	IT7624J	IT7624J+IT-E762A	600V/3A/1350VA、1φ	6U (キャスター付)
IT-E763A	3U	IT7626J	IT7626J+IT-E763A	600V/6A/2700VA、1φ	9U or 15Uラックマウント
IT-E764A	4U	IT7622J*3	IT7622J+IT-E764A	600V/1.5A/2025VA、3φ	15Uラックマウント
IT-E765A	4U	IT7625J	IT7625J+IT-E765A	600V/3A/4050VA、3φ	15Uラックマウント
IT-E766A	4U	IT7627J	IT7627J+IT-E766A	600V/6A/8100VA、3φ	24Uラックマウント

Your Power Testing Solution

IT7600 高性能プログラマブル交流電源

仕様

Model	IT-E761A	IT-E762A	IT-E763A
AC 入力			
電圧	100-240 Vac		
相数	単相		
周波数	47-63 Hz		
IT7622J AC入力		IT7624J AC入	IT7626J AC入力
電圧	200Vac±10% or 100Vac±10%	200Vac±10% or 100Vac±10%	200Vac±10%
相数	単相		
周波数	47-63 Hz		
最大電流	20 A / 40 A	30 A / 60 A	60 A
力率	0.7 (TYP値)		
IT7622J+IT-E761A AC出力 *1		IT7624J+IT-E762A AC出力	IT7626J+IT-E763A AC出力
定格出力電力	675 VA	1.35 kVA	2.7 kVA
出力電圧レンジ	4 V-600 V		
電圧分解能	0.1 V		
電圧精度	±0.4%+(0.4%+0.4%×Kfreq)×FS ^{*2} (50Hz-200Hz) ±0.4%+(3%+3%×Kfreq)×FS ^{*2} (201Hz-500Hz)		
電流rms値	0-1.5 Arms	0-3 Arms	0-6 Arms
電流P-P値 (47~63Hz)	0-4.5 Apeak	0-9 Apeak	0-18 Apeak
全高調波歪み *3	≤0.5% at 45-500Hz (Resistive Load)		
クレストファクタ (47~63Hz)	3 (TYP値)		
電源変動	≤0.1% FS (Resistive Load)		
負荷変動	≤0.5% FS (Resistive Load)		
ダイナミック応答時間	≤100μs (TYP値)		
出力相数	単相		
測定機能			
交流電圧	レンジ	0-600 Vac	
	分解能	0.1 V	
	精度	±0.4%+(0.4%+0.4%×Kfreq)×FS ^{*2} (50Hz-200Hz) ±0.4%+(3%+3%×Kfreq)×FS ^{*2} (201Hz-500Hz)	
交流実効値電流	レンジ	0-1.5 Arms	0-6 Arms
	分解能	10 mA	
	精度	± 0.5%+ (0.8%+0.3%×Kfreq)×FS ^{*2}	
交流ピーク値電流	レンジ	0-4.5 Apeak	0-18 Apeak
	分解能	10 mA	
	精度	± 0.5%+ (0.8%+0.3%×Kfreq)×FS ^{*2}	
電力	分解能	10 mW	
	精度	± 0.5%+ (0.8%+0.3%×Kfreq)×FS ^{*2}	
位相	レンジ	0-360°	
	分解能	1°	
	精度	±1° (47-65 Hz)	
周波数	レンジ	47-500 Hz	
	分解能	0.1 Hz	
	精度	±0.1%+0.1 Hz ^{*4}	
その他			
通信インターフェース	USB / LAN / RS232 / CAN 標準装備		
サイズ	6U	6U	9U or 15U

*1: 出力の前提は、IT7622J、IT7624J、IT7626Jでそれぞれ使用すること

*2: FSはフルスケール値

IT-E761A+IT7622J: Vrms 600Vac と Irms=1.5A; Ipk=4.5A; P=675VA;

IT-E762A+IT7624J: Vrms 600Vac と Irms=3A; Ipk=9A; P=1350VA;

IT-E763A+IT7626J: Vrms 600Vac と Irms=6A; Ipk=18A; P=2700VA;

*3: THD測定の最低電圧は 40 Vac

最大歪みはリニア負荷に最大電流を流した場合の500 Vac

出力時にテストした

*4: 周波数表示精度のテストには最低60Vacの電圧が必要がある

Your Power Testing Solution

IT7600 高性能プログラマブル交流電源

仕様

Model	IT-E764A	IT-E765A	IT-E766A
AC 入力			
電圧	100-240 Vac		
相数	単相		
周波数	47-63 Hz		
IT7622J*3 AC入		IT7625J AC入力	IT7627J AC入力
電圧	200Vac±10% (△)		
相数	三相		
周波数	47-63 Hz		
最大電流	20 A	30 A	60 A
力率	0.7 (TYP値)		
IT7622J*3+IT-E764A AC出力 *1		IT7625J+IT-E765A AC出力 *1	IT7627J+IT-E766A AC出力 *1
定格出力電力	675 VA	1.35 kVA	2.7 kVA
出力電圧レンジ	4 V-600 V		
電圧分解能	0.1 V		
電圧精度	±0.4%+(0.4%+0.4%×Kfreq)×FS ^{*2} (50Hz-200Hz) ±0.4%+(3%+3%×Kfreq)×FS ^{*2} (201Hz-500Hz)		
各相電流rms値	0-1.5 Arms	0-3 Arms	0-6 Arms
各相電流P-P値 (47~63Hz)	0-4.5 Apeak	0-9 Apeak	0-18 Apeak
全高調波歪み *3	≤0.5% at 45-500 Hz (Resistive Load)		
クレストファクタ (47~63Hz)	3 (TYP値)		
電源変動	≤0.1% FS (Resistive Load)		
負荷変動	≤0.5% FS (Resistive Load)		
ダイナミック応答時間	≤100μs (TYP値)		
出力相数	三相	三相	三相
測定機能			
交流電圧	量程	0-600 Vac	
	分解能	0.1 V	
	精度	±0.4%+(0.4%+0.4%×Kfreq)×FS ^{*2} (50Hz-200Hz) ±0.4%+(3%+3%×Kfreq)×FS ^{*2} (201Hz-500Hz)	
交流実効値電流	量程	0-1.5 Arms	0-6 Arms
	分解能	10 mA	
	精度	± 0.5%+ (0.8%+0.3%×Kfreq)×FS ^{*2}	
交流ピーク値電流	量程	0-4.5 Apeak	0-18 Apeak
	分解能	10 mA	
	精度	± 0.5%+ (0.8%+0.3%×Kfreq)×FS ^{*2}	
電力	分解能	10 mW	
	精度	± 0.5%+ (0.8%+0.3%×Kfreq)×FS ^{*2}	
位相	量程	0-360°	
	分解能	1°	
	精度	±1° (47-65 Hz)	
周波数	量程	47 Hz-500 Hz	
	分解能	0.1 Hz	
	精度	±0.1%+0.1 Hz ^{*4}	
その他			
通信インターフェース	USB / LAN / RS232 / CAN 標準装備		
サイズ	15U	15U	24U

*1: 出力の前提はIT7622J、IT7625J、IT7627Jとそれぞれ使用することで、仕様は各相の仕様で、三相も同じ

*2: FSはフルスケール値

IT-E765A+IT7625J: Vrms 600Vac と Irms=3A; Ipk=9A; P=1350VA;

IT-E766A+IT7627J: Vrms 600Vac と Irms=6A; Ipk=18A; P=2700VA;

*3: THD測定の最低電圧は 40 Vac

最大歪みはリニア負荷に最大電流を流した場合の500 Vac 出力時にテストした

*4: 周波数表示精度のテストには最低60Vacの電圧が必要がある